

# 後見・保佐・補助の区別は要るの？

～ 必要なとき、必要なことだけに使える ～  
後見制度の姿とは

2022年

10月5日 水

18:00～20:00

参加費 無料  
要事前申込み

当連合会は、本年3月に閣議決定された第二期成年後見制度利用促進基本計画が提起する諸課題について検討を深めるべく、「連続学習会」を開催することとしました。

第1回は「必要性・補充性の原則」を取り上げ、論点整理を行いました。第2回では「必要性・補充性の原則」を実際に導入する際の制度のあり方として、現行制度の3類型の一元化や有期制の導入について考えたいと思います。

当事者・支援者の方、専門職、関係諸機関に限らず、市民の皆様にも広く参加いただければと思います。

定員 500名（先着順）

開催方法 Zoomウェビナーを利用したオンライン開催

申込方法 下記URL又は二次元バーコードから、  
9月30日（金）までにお申し込みください。

<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/dai2kisanka/1005/>

当日の参加方法は申込みされた方にメールでご案内いたします。



## 当事者からの問題提起・報告

櫻田 なつみ 氏（一般社団法人日本メンタルヘルスパイアサポート専門員研修機構理事）

## 基調報告

田山 輝明 氏（早稲田大学名誉教授）

## パネルディスカッション

青木 晋 氏（元裁判官・新宿公証役場公証人）

西川 浩之 氏（公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート副理事長・司法書士）

星野 美子 氏（公益社団法人日本社会福祉士会理事・社会福祉士）

高江 俊名（日弁連高齢者・障害者権利支援センター事務局次長・弁護士）

コーディネーター：赤沼 康弘（日弁連高齢者・障害者権利支援センター幹事・弁護士）

※手話通訳を希望される場合は9月21日（水）までに下記問合せ先までご連絡ください。